

## まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2024年 4月 10日

NPO 法人  
恵庭市市民活動センター運営協議会  
理事長 様

団体名 NPO 法人 おはな

代表者名 石上 一美

住所

電話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	依存症予防啓発普及事業		
協働事業費の総額	110,000円	補助金交付申請額	100,000円
事業実施団体数	( <b>単独</b> ) ・ 複数(団体数 )	本事業での提案回数	3回目
協働する担当課	保健福祉部 保健課 担当者: 大橋保健師 (内線 )		
提案事業の内容	実施期間 2024年 4月 1日から 2025年 3月 31日まで 依存症予防教育講座、依存症予防啓発セミナーの継続。 依存症家族会の運営。 <b>●依存症予防教育講座</b> 市民講座2~3回/年 開催 内容: 依存症薬物十行為、アルコール、ギャンブル、オンラインゲームの基礎知識他、ライフスキルなど その他、北海道文教大学附属高校での講座依頼あり 講師: NPO 法人おはな 代表理事 石上一美 (肩書き ASK 認定依存症予防教育アドバイザー、全日本青少年育成アドバイザーほか) <b>●依存症予防啓発セミナー</b> ① 手稲渓仁会病院 精神保健科部長 白坂医師による講話 日時: 7月 14日(日曜日)予定 内容: 子どものゲーム・オンライン依存と不登校について 【白坂知彦(シラサカトモヒロ) 氏経歴】 精神科医。医療法人渓仁会 手稲渓仁会病院 精神保健科部長。札幌医科大学付属病院、コネチカット州立大学、江別市立病院などを経て、北海道にある手稲渓仁会病院の精神保健科部長に就任。依存症専門外来「インターネット過剰相談窓口」「お酒のもんだい窓口」を開設し診療にあたっている。インターネット・ゲーム依存などの研究、教育機関との連携した健康教育などの普及啓発にも尽力されている。(ASK 認定依存症予防教育アドバイザー)		

受付

24.4.10

恵庭市

規則

	<p>② 法務省 旭川保護觀察所 企画調整課長 富山茂祥氏による講話 日時：11月頃予定 内容：刑事司法が依存症にどのように対応しているかと、刑事司法が対応することのデメリット、回復に必要なことって何かについて</p> <p>③ 映画「まっ白の闇」 監督・脚本・原作 内谷正文氏による講話 日時：11月頃予定 内容：調整中</p> <p>●依存症家族会 毎月1回 参加費無料 依存症家族会は、依存症問題に悩む家族の会です。 同じ問題で「悩み」「苦しみ」自分ではどうにもならなくなったり、たどり着く家族の居場所。基本、言いっぱなし、聴きっぱなしで、家族が抱える様々な問題を整理し、必要な資源につなげる役割。 依存の種類は問わず、どちらの市町村からも参加可能 参加申し込み時に、開催場所を知らせします 当日は、アノニマスネーム（置名）でご参加いただきます ※守秘義務について…スタッフ、参加者は、話された内容は勿論のこと、 参加されたこと自体もお互いに秘密は守ることになっています。 北海道依存症者を抱える家族の会 会長 稲葉圭昭氏のサポートを受けて開催</p>
提案事業の目的及び期待される効果	<p>厚生労働省は、依存症に関する偏見、差別を解消し、依存症者や家族に対する適切な治療・支援につながる行動変容を促すことを目的として、依存症の理解を深めるための普及啓発事業を実施しています。</p> <p>依存症は、適切な治療とその後の支援によって、回復可能な疾患です。その一方で、依存症に関する正しい知識と理解が得られていない上、依存症への偏見、差別もあり、依存症の方やその家族が適切な治療や支援に結びついていないという課題があります。課題解決の一助として、依存症の理解を深める普及啓発事業を実施いたします。</p> <p>【ASK 認定依存症予防教育アドバイザーとは・・・】</p> <p>NPO 法人 ASK では、2018 年度から厚生労働省の補助金を受けて、「ASK 依存症予防教育アドバイザー養成事業」に取り組んでいます。この事業は、依存症の「正しい知識」と「回復の実感」、予防に必須の「ライフスキル」を社会に伝えていく人材を養成することを目的にしています。めざすのは、発生・進行・再発の3つの予防と、回復を応援する社会をつくること。依存症をよく知り回復を実感している「当事者・家族・支援者」が、予防のノウハウとツールを持ち、依存症予防教育アドバイザーとして活動しています。</p> <p>2024年4月現在、北海道在住の、依存症予防教育アドバイザーは8名となりました。そのうちの1名が、幣法人代表理事の石上です。幣法人は、これまで、依存症予に関する正しい知識を発信し、当事者や、その家族の支援を行ってきましたが、まだまだ、必要な方に届いていないように感じています。また、近年は、若者のOD、大麻、ゲームやオンラインによる、依存者が急増しており、不登校や引きこもりと、大きく関わっている様です。この瞬間も、多くの当事者やその家族が、悩み苦しんでいます。現状を踏まえ。本事業の継続が、回復を応援し受け入れる社会を目指す一助とする目的といたします。</p>

	<p>NPO 法人おはなは、誰一人取り残さない。持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。</p>      
提案事業の役割分担	申請団体が担う役割 事業の企画、周知、運営。講師、会場の調整など。
	担当課が担う役割 事業の周知、運営サポートなど。
	連携団体が担う役割
添付書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 団体概要調書（様式第2号）</li> <li>(2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号）</li> <li>(3) 規約、会う則又は定款及び役員名簿等の写し</li> <li>(4) 提案回数が4回目以上のは、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書</li> </ul>

## 様式第2号（第4条関係）

## 団体概要調書

団体名	(ふりがな) エヌビーオーホウジン オハナ NPO 法人 おはな			
代表者氏名	(ふりがな) いしがみ かすみ 石上 一美			
事務所の所在地				
	電話		FAX	無し
連絡先	※連絡責任者の氏名⇒この申請内容について対応できる方			
	氏名	(ふりがな) いしがみ かすみ 石上 一美	電話	
設立年月日	2020 年 4月 24日	会員数	10名	
メールアドレス				
団体ホームページ	<a href="http://www.ohana13.com/">http://www.ohana13.com/</a>			
団体の目的	地域で暮らすさまざまな悩みや問題を抱えている子育て世代、障害者、若者及びその家族等が、気軽に 集える居場所としてサロンを開設し、地域住民からからの 相談や、育児の悩み、ひきこもり等昨今の地域住民等が抱えるさまざまな悩みに対する家族支援等の事業を広く行い、現代社会における教育問題や社会問題の改善ならびに 社会全体の利益に寄与することを目的とする			
主な活動内容 及び実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>●患者・家族遺族会</li> <li>●シッター・送迎・家事代行サービス</li> <li>●カウンセリング・不登校訪問支援</li> <li>●セミナー・研修の企画運営など</li> </ul> <p>まちチャレ助成金事業</p> <p>2020年度 がんサロン「サロンおはな～がん患者家族遺族会～」</p> <p>2021年度 がんサロン「サロンおはな～がん患者家族遺族会～」</p> <p>2022年度 依存症予防啓発普及事業</p> <p>2023年度 依存症予防啓発普及事業</p>			
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	•有 [補助金等の名称：] [金額：] <input checked="" type="radio"/> 無			

様式第3号（第4条関係）

## まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団体名	NPO 法人 おはな
協働事業の名称	依存症予防啓発普及事業

### 1. 収入

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
補助金	100,000	まちチャレ補助金
負担金	10,000	NPO 法人おはな
合計	110,000	

### 2. 支出

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
謝金	60,000	講師謝金2名分
施設使用料	10,000	公共施設使用料（えにあす）、機材ほか
印刷費	37,000	フライヤー、ポスター・デザイン、印刷
消耗品	3,000	横断幕、コピー用紙ほか
合計	110,000	

備考) 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。